

総務文教常任委員会

R2.10.16(金)

午前10時00分～

全員協議会室

1 開 議

2 案 件

(1) 消防指令センターの共同運用等について

(2) 行政報告

市長公室

- 「KCOT」(Kameoka City Online TV)(仮称)の設置について

教育部

- 学校規模適正化の取組について
- G I G A スクール構想の進捗状況について
- 教育委員会事務局組織について
- 外国語指導助手(A L T)の招致等について
- 令和3年成人式の開催について

(3) 放置車両の処分に関する条例について

(4) 先進地行政視察について

3 その他

(1) 次回の日程について

「KCOT」(Kameoka City Online TV)(仮称)の設置について

令和2年10月
市長公室秘書広報課

市政運営における情報発信の重要性が増す中、行政機関におけるインターネット等の媒体を活用した発信手法がますます多様性、即時性、拡散性等を持つことが求められ、また、コロナ禍によってオンラインによるコミュニケーション手法の社会的浸透が加速化しています。そのような社会情勢の中で、行政においても情報発信の形態を進化させる必要があり、より効果的なタイププロモーションを推進する必要があるものと考えます。

そこで、インターネット映像配信を中心とした市政情報の発信媒体「KCOT」(Kameoka City Online TV)(仮称)の設置を検討し、新たな市政情報の発信手法を研究するワーキンググループを設置することとします。

■目的

- ・多様性、即時性、拡散性のある市政情報発信手段の構築
- ・市民と亀岡市とのコミュニケーションインフラを設置することにより、両者の絆の強化、共助、協働体制の醸成と連携の向上
- ・各部・各課からの情報発信による各施策の市民認知・理解促進、職員への信頼感の向上、全庁的な広報スキルの向上

以上

■概要

「KCOT」(Kameoka City Online TV)(仮称):ケーコット

インターネット映像配信を中心とした定期的な市政情報の発信。1コンテンツ10～20分程度とします。また、開始から当面の間は試行期間(令和2年度中)とし、本格稼働に向け、運用体制を含めた検討を進めます。

■所管課

秘書広報課を中心に行います。

■発信内容の概要(コンテンツ案)

「観る広報紙」をコンセプトに、市政情報や重要な施策、市内のまちづくりの情報などを伝えます。情報発信者としては、行政だけでなく市民参画ができる形態とし、「開かれた情報発信ステーション」を目指すこととします。

発信は、SNS から動画共有サイト(YouTube)へのリンクによって行います。また、動画共有サイト(YouTube)で情報のアーカイブ化(蓄積)を行い、いつでも、誰でも市からの発信情報に触れることができる環境を構築します。

(裏面あり)

■開始時期(試行期間)

令和3年1月から3月31日までを試行期間とします(延長あり)。
令和3年度からの本格稼働を目指すこととします。

■必要経費等

機材等は現状において対応できるものとし、令和2年度中の準備にかかる事務経費については、秘書広報課既決予算内において執行します。

■今後の展開について

令和3年度から本格稼働させることを目指し、若手職員を中心としたワーキンググループの設置によってコンテンツの企画・制作、配信にかかる撮影・編集等のノウハウを蓄積し、組織・体制を含めた検討を行うこととします。